

## 千葉中央での思い出

金親 いつき

私が千葉中央に入ったのは、一年生の時の夏休みです。学校にちらしが配られて、体験に行って「バレーボールって楽しい。やってみよう。」と思い、入部しました。最初のころは、なわとびなどで、遊んでいました。二年生ぐらいの時に、本格的に、ボールを使った練習が始まりました。このころ、丸山コーチが入ってきてくれたので、私たちは、丸山コーチの教えてもらうことになりました。基礎から教えてもらいました。三年になり、試合も増えました。この時は、とても強くて、出た大会は、ほとんど優勝していました。私は「このまま六年になったら、全国大会にいけるんじゃないか。」と思いました。しかし、部員がへったりし、チームはだんだん弱くなってしまいました。そのまま六年になってしまい、他のチームにどんどんぬかされていきました。試合にまけるたびに、「次は勝ちたい。」と、思っていました。しかし、練習がたりず、勝つ事は出来ませんでした。なので、中学校に行ったら、誰よりも努力し、いい結果が残せるように、一生懸命頑張りたいです。

在部生のみなさん、全国大会を目指して、頑張ってください。男子

のみなさん、最後の方は、一緒に練習が出来て、とても楽しかった  
です。ありがとうございました。六人しかいないけど、力を合わせて、  
頑張ってください。強くなると思います。

今まで本当にありがとうございました。